

田原市子育て支援に関するアンケート調査（適正化関係部分の抜粋）

【調査目的】

○子ども・子育て支援法に基づき、「第3期田原市子ども・子育て支援事業計画」の策定にあたり、市民の皆さんの教育、保育、子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」の把握を目的として実施。

【調査対象】

- 田原市に在住する就学前児童の保護者
市内の保育園・認定こども園に在籍している3歳児～5歳児の保護者の方及び無作為に選ばさせていただいた3歳児未満の児童の保護者の方
- 田原市に在住する小学生児童の保護者
無作為に選ばさせていただいた市内の小学6年生以下の児童の保護者の方

【調査期間】

○令和6年6月7日から令和6年7月1日まで

【調査方法】

○郵送による配布・回収及び保育園・認定こども園を通じた配布・回収

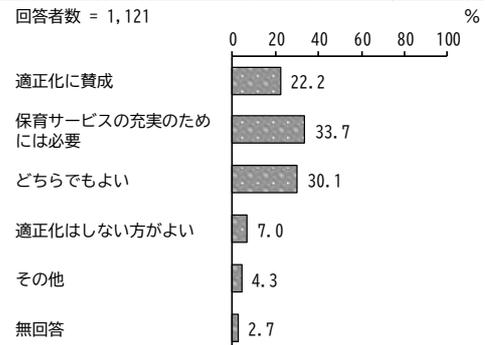
【回収状況】

区分	配布数	有効回答数	有効回答率
就学前児童保護者	1,611 通	1,121 通	69.6%
小学生保護者	700 通	381 通	54.4%

【公立保育園の適正化に関する設問】 ※就学前児童保護者対象 / (12) 子育て支援に関する環境について

問30 あなたは、保育サービスの充実のための保育園の適正化（園の統廃合）についてどう思いますか。【○は1つだけ】

「保育サービスの充実のためには必要」の割合が33.7%と最も高く、次いで「どちらでもよい」の割合が30.1%、「適正化に賛成」の割合が22.2%となっています。



問31 保育園の適正化について、どのようなことを期待しますか。【○は3つまで】

「保育園の施設整備が進んで、子どもたちの保育環境がよくなるのが期待できる」の割合が66.0%と最も高く、次いで「子どもの友達も増え、励まし合ったり競い合ったりすることで、社会性の発達が期待できる」の割合が61.8%、「保育士の再配置等により、延長保育など保育サービスの充実が期待できる」の割合が51.6%となっています。

